

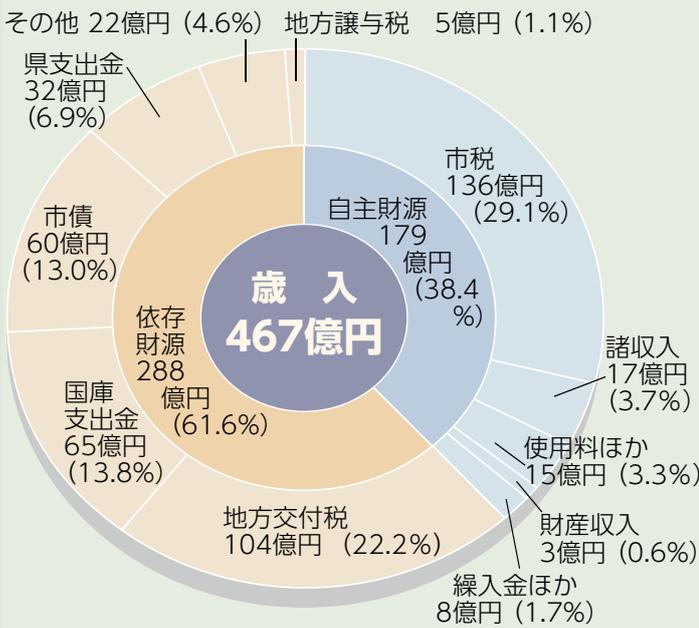
平成28年度  
予算

重点事業に予算を集中し、最大の効果を

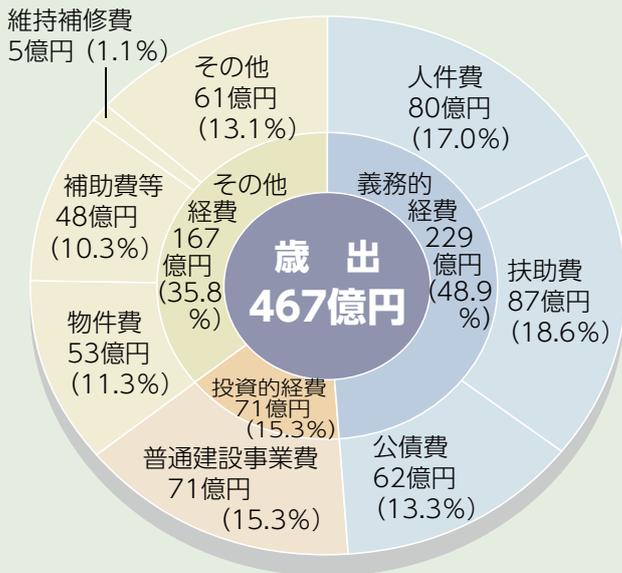
平成28年度の予算総額は前年度比3.9%減の816億3,000万円、一般会計予算は同3.1%減の467億6,500万円となりました。限られた予算を重点事業に集中し、効果を最大

限に高めていくこととしました。元気な三原の実現に向け、新長期総合計画で掲げた基本目標にかかる事業を着実に実行するとともに、人口減少に歯止めをかけ、地方創生をめざした

三原市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、「交流人口の拡大」「働く場づくり」「子ども子育て充実」などに重点を置き、活性化に取り組みます。



※その他は、利子割交付金、配当割交付金、交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金です。



※その他は、積立金、出資金、貸付金、繰入金です。



三原市長 天満祥典

市の経済は、いまだ景気の回復基調を実感できるまでには至っておらず、引き続き厳しい財政運営が求められています。先日公表された国勢調査の速報値では、全国的な人口の減少傾向が明らかとなり、市の人口も約9万6,000人と、合併後維持してきた10万人を割り込みました。さらに44年後の平成72年には約5万3,000人と、このままでは現在の約半数にまで減少すると推計されています。人口減少への対策は、取り組みが早ければ早いほど効果的です。市としてはより一層のスピード感を持って、市民の皆さんや関係団体と一丸となり、創意工夫の実践をもって人口減少の流れを転換できるような取り組みを進めます。

財政課 ☎0848・676028

# 平成28年度重点施策と予算

# 地域の文化と多様な人材を育むまち

今年度を実施する重点施策と予算について、長期総合計画で掲げる5つの基本目標に基づいてお知らせします。

## 新しい三原をつくる協働のまち



▶地域の交流の場となるコミュニティホームを移転改修

### 【人権・男女共同参画】 ●男女共同参画プラン策定事業

.....250万円

第3次男女共同参画プラン(平成29(33年)と女性活躍推進法の市推進計画を策定

### 【元気な地域】

#### ●コミュニティホーム管理事業

.....9,315万円

老朽化した八幡町コミュニティホームを旧八幡小学校へ、羽倉コミュニティホームを旧羽倉保育所へそれぞれ機能移転

●空き家活用検討事業...210万円  
空き家の活用を図るため、学生などの居住ニーズやシェアハウス活用に関する調査を実施



▲市内で増えている空き家を有効活用するための調査を実施(写真は市民団体による古民家再生のようす)



▲牛市など、地域の歴史や文化、暮らしを伝える久井歴史民俗資料館

### 【教育】

#### ●久井小学校プール整備設計

.....290万円

簡易水道の整備に併せ、久井小学校にプールを整備。供用開始は平成30年度の予定

#### ●第三中学校建設事業

.....2億2,946万円

クラブハウス棟の建設、渡り廊下・外壁などの工事、グラウンド整備、校舎解体工事などを実施

### 【生涯学習、文化スポーツ】

#### ●久井公民館・久井歴史民俗資料館移転事業

.....2億6,623万円  
久井公民館と久井歴史民俗資料館を複

合施設として旧久井小学校へ移転

#### ●全国高等学校総合体育大会運営費補助

.....4,265万円

中国地方で開催される高校総体で、中央森林公園を会場に行われる自転車競技(ロード)の大会運営を支援

#### 【歴史・文化財を活かしたまちづくり】

#### ●石見神楽公演の開催

.....70万円

平成29年度に開催する雪舟サミット三原大会の事前行事として石見神楽公演を開催

#### ●三原城跡周辺整備事業

.....1億3,870万円

三原城跡周辺の公園整備を行うとともに、堀の水質向上のため天主台堀内の管延長工事と廃棄物撤去工事を実施



▲公園整備や堀の水質浄化などで、三原城跡周辺の魅力を向上

# 多

## 様々な産業と多彩な交流による活力あるまち



▲企業誘致対策として本郷地区産業団地(仮称)が整備される本郷町船木の山林

STEMについて、ICカードの発行を支援

### 【農林水産業】

●離島活性化交付金事業…400万円

佐木島から農産物を選果場などへ輸送するための海上輸送費を補助

●有機堆肥活用支援事業…164万円

良質な農産物の生産を推進するため、堆肥購入費用を補助

●新規需要米等生産拡大支援事業

……………1,560万円

米粉用米の生産・販路拡大を図るため、企業誘致の用地として旧神田小学校体育館などを解体

育館などを解体

●非農業者を対象としたイノシシ防護柵等設置費補助……………200万円

イノシシなどの被害を防止するため、町内会・自治会などが設置する電気柵・金網柵などの資材購入費を補助

### 【観光・交流】

●歴史館(仮称)整備事業

……………2,000万円

ペアシティ三原西館1階に、三原城や小早川隆景など三原城築城450年に関連した展示・体験施設を整備

### 【交流・連携基盤】

●社会保障・税番号制度(マイナンバー)制度事業……………2,900万円

マイナンバーカードを利用して各種証明書やコンビニで交付するシステムの設計・開発を実施

ペアシティ三原西館1階に、三原城や小早川隆景など三原城築城450年に関連した展示・体験施設を整備

【交流・連携基盤】

●子育てサポートステーション運営事業……………1,320万円

親子や保護者同士の触れ合いの場を提

# 健

## やかに暮らせる人に優しいまち

【子ども・子育て】

●子育て世代包括支援センター事業……………1,104万円

妊娠期から子育て期までの相談や育児支援を切れ目なく、一体的に実施する

ワンストップ拠点を整備



▲農作物などへのイノシシ被害は田畑だけでなく、家庭菜園などまで拡大

▶市役所本庁舎を現在地で建て替えるため、実施設計や仮庁舎整備などに着手(イラストは完成イメージ)

●新庁舎建設事業

……………2億8,262万円

新庁舎建設工事の発注に向け、実施設計、仮庁舎と仮駐車場の整備、議会棟解体などの工事を実施

●ふるさと納税推進事業

……………5,716万円

ふるさと納税にかかる事務を民間委託するなどして事務を効率化するとともに、より魅力ある情報を全国に発信

ふるさと納税にかかるとともに、より魅力ある情報を全国に発信

ふるさと納税にかかるとともに、より魅力ある情報を全国に発信

ふるさと納税にかかるとともに、より魅力ある情報を全国に発信

ふるさと納税にかかるとともに、より魅力ある情報を全国に発信

ふるさと納税にかかるとともに、より魅力ある情報を全国に発信

ふるさと納税にかかるとともに、より魅力ある情報を全国に発信

ふるさと納税にかかるとともに、より魅力ある情報を全国に発信

## 計画の実現に向けて



# 安

# 心して快適・安全に住み続けられるまち



▲防災・消防力を確保するため新しい消防本部(署)庁舎を建設

【消防・救急体制の整備】

- 消防本部(署)庁舎建設事業  
……………5億2,420万円
- 消防署久井出張所建設事業  
……………1億8,690万円

久井町坂井原に消防署久井出張所を建設し、高規格救急車などを配備。供用開始は平成29年4月の予定

【環境】

- 最終処分場延命化事業  
……………5,416万円

清掃工場で発生した焼却灰などを県環境保全公社(出島処分場)へ搬出して処分し、最終処分場を延命化

【生活基盤】

- 市営住宅整備事業……………3,400万円
- 市営住宅長寿命化計画に基づき、補修工事や耐震改修設計を開始
- 簡易水道事業……………13億5,555万円

久井・大和地域で簡易水道の整備を推進。大和地域で一部供用開始



▲最終処分場を延命化するため、ごみの焼却灰などを県の処分場へ搬出



▲親子の触れ合いや育児相談の場となる子育てサポートステーションで子育て世代を支援

供するとともに、未就学児を対象に育児相談や有料の一時預かりを実施

- 不妊検査費助成事業……………35万円
- 夫婦で不妊検査を受けた費用を助成

【健康・医療】

- 薬局での糖尿病検査事業  
……………206万円

薬局で糖尿病リスク測定を行い、薬剤師による結果説明や特定健診の受診を勧奨

- 適正塩分量推進事業・糖尿病性腎症重症化予防事業……………400万円

特定健診の検査項目に、塩分推定量検査と血清クレアチニン検査を追加し、異常高値の人に保健指導や受診を勧奨

- 周産期医療体制継続等支援事業  
……………772万円

市内の産科医療体制の維持継続に必要な経費の一部を補助

【福祉・介護】

- 介護職員等研修支援事業  
……………300万円

介護職員の人材確保と資質向上、離職防止を図るため、資格取得者に受講料を助成

- 年金生活者等支援臨時福祉給付金  
……………4億6,900万円

賃上げの恩恵が及びにくい低所得の高齢者などを支援



▲糖尿病の予防・早期発見のため、薬局でリスク測定と薬剤師による結果説明を実施